

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

## 営農指導員のワンポイントアドバイス

営農指導員 永興 啓

今から種をまくことができる花卉

### 経営上の特性

夏から秋にかけて播種(種まき)し、切り花にできる花卉は、県北の庄原では数が少なく、また、栽培できてもハウスが必要な種類がほとんどです。しかし、初冬から初春にかけて直売所に出荷すると有利に販売できます。遊休ハウスの活用などで、このシーズンの花卉栽培に挑戦してみませんか。

### 7~8月に播種する種類と特徴

#### ・ストック

7月下旬から8月上旬に播種し、11月ごろに切り花にします。寒さには強い花ですが、ハウス栽培が必要です。

#### ・キンギョソウ

7月下旬から8月上旬に播種し、11月ごろから切り花にします。寒さに強い花ですが、この時期の栽培にはハウスが必要です。

### 8月に播種する種類と特徴

#### ・キンセンカ

8月中・下旬に播種し、春に切り花にします。寒さには強い花ですが、ハウス栽培とし、春の彼岸狙いの出荷も有利です。

#### ・ベニバナ

露地でも栽培可能で、8月中旬に直播し、10月下旬ごろに切り花にします。

### 9月に播種する種類と特徴

#### ・ラークスパー

低温に強く、9月下旬に播種し、露地で冬を越して、5~6月ごろに切り花にします。ハウスは不要ですが、出荷時に花の保存剤処理が必要です。

### 10月に播種する種類と特徴

#### ・花ムギ

10月上旬にハウス内に直播し、早春に切り花にします。花ムギ単独よりも他の花卉(ハナナなど)と組んでの出荷が有利です。

#### ・ハナナ

10月上旬にハウス内に播種し、早春に切り花にします。

### 11月に播種する種類と特徴

#### ・新テッポウユリ

11月中旬にハウス内に播種し、育苗したものを5月上旬に露地へ定植、8~9月に切り花にします。この種類のユリは、切り花にした後の球根を利用して、翌年も切り花に利用できます。

### 問い合わせ

農業振興課 農業振興係

☎0824・73・1131

## 庄原が好き

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介しています。まちを知り、地元の新魅力を発見することで、人を、まちを、もっと好きになりますように。



移住し田舎暮らしを満喫中!  
McCain, Joel Anthonyさん(左)と妻の中谷 星子さん(右)

### 「てごおし隊」と私たち

山内では、「てごおし隊」が空き家の片付けや掃除の手伝いなどを行っています。私たちの家も片付けていただいていたので、大変助かりました。

移住後は、私たちが「てごおし隊」の一員として空き家の片付けを手伝っています。片付けを手伝うことで、地域の人や、私たちと同じように、移住してきた家族ともつながりができ、地域に早くなじむことができました。娘には友達もでき、よく一緒に遊んでいます!

### 田舎に住みたい

昔から田舎に住みたいと思っていたので、数年前からいろいろなところで家を探していました。

しかし、なかなかちょうど良い家に出会うことができず、仕事の区切りがついたころ、思い切って妻の実家の近くで探し始めました。そうすると、山内で私たちにぴったりな家に出会うことができました。

自然が多くて、景色も素晴らしい。人々も温かく、娘たちは外でのびのびと遊んでいて、とても満足しています。



SNSの投稿募集中  
「#庄原が好き」  
で投稿!



▲投稿をチェック

### 問い合わせ

自治定住課定住推進係

☎0824・73・1257